

参 考 資 料

参一1 平成25年度 開通・完成予定区間(箇所)

参一2 平成25年度 開通予定区間の概要

○首都圏中央連絡自動車道 東金JCT～木更津東IC

○仙台北部道路 富谷JCT～富谷IC

参一3 NEXCO東日本 管内図

参-1 平成25年度 開通予定区間



<開通予定区間>

| 路線名 | 道路名 | 区 間 | 延長(km) | 備 考 |
|-------------------------|--------|-------------------------------|--------|-----|
| 一般有料道路 | | | | |
| 一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路) | 圏央道 | とうがね 東金JCT～ きさらびがし 木更津東 | 42.9 | |
| 一般国道47号(仙台北部道路) | 仙台北部道路 | とみや 富谷JCT～ とみや※ 富谷 | 1.7 | |

※印の施設名称は仮称です。

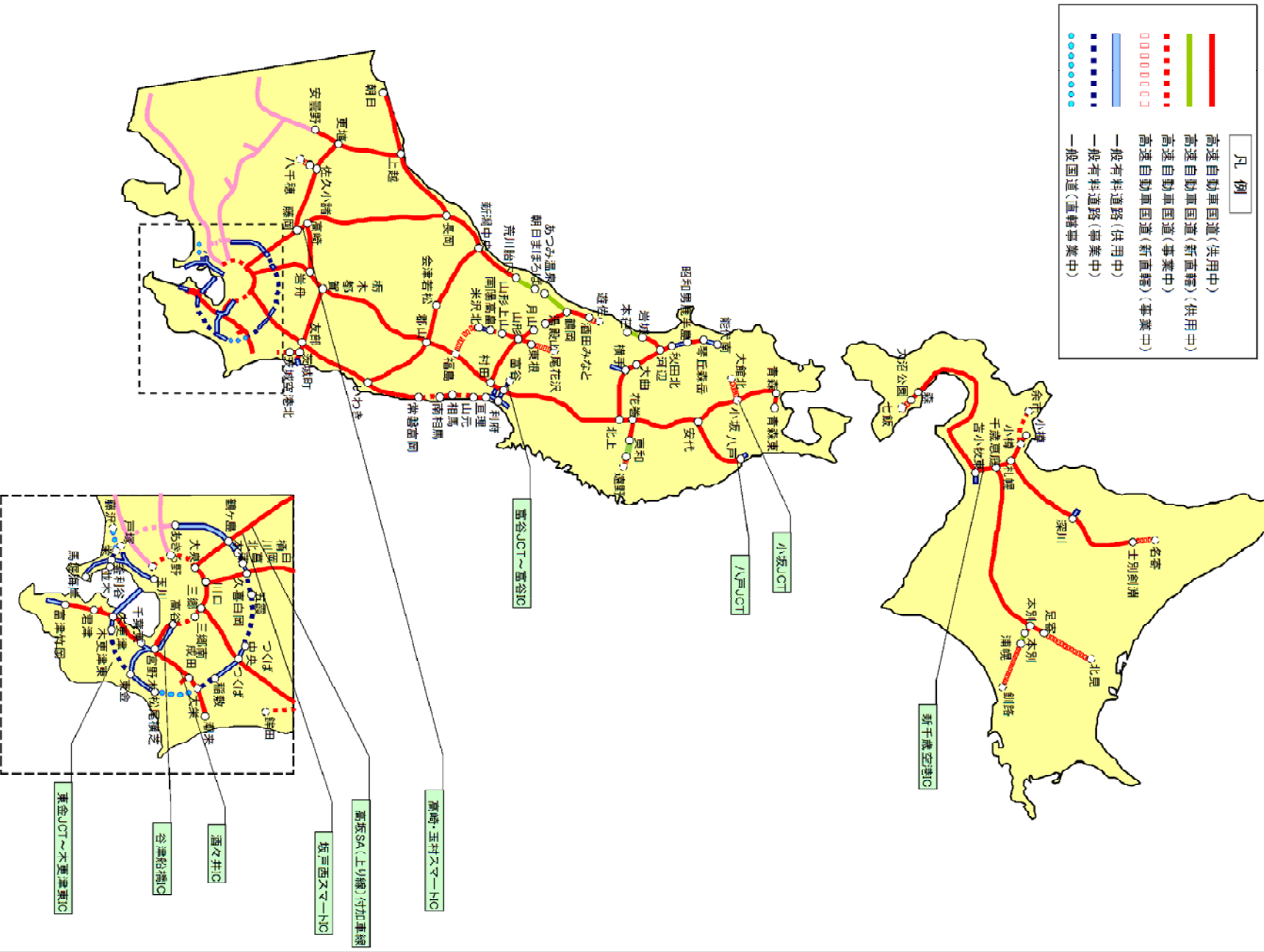
参-1 平成25年度 完成予定箇所



<完成予定箇所>

| 路線名 | 道路名 | 箇所 | 備考 |
|----------------|---------|----------------------------|----|
| 高速自動車国道 | | | |
| 東北縦貫自動車道弘前線 | 東北自動車道 | こさか 小坂JCT ※ | |
| 東北縦貫自動車道八戸線 | 八戸自動車道 | はちのへ 八戸JCT | |
| 関越自動車道新潟線 | 関越自動車道 | たかさか 高坂SA(上り線)付加車線 ※ | |
| 東関東自動車道水戸線 | 東関東自動車道 | やつふなばし 谷津船橋IC | |
| 東関東自動車道水戸線 | 東関東自動車道 | しすい 酒々井IC | |
| 関越自動車道新潟線 | 関越自動車道 | さかどにし ※ 坂戸西スマートIC | |
| 関越自動車道新潟線 | 関越自動車道 | たかさき たまむら ※ 高崎・玉村スマートIC | |
| 北海道縦貫自動車道函館名寄線 | 道央自動車道 | しんちとせくこう 新千歳空港IC | |

参一1 平成25年度開通・完成予定箇所(区間)



| 凡例 | |
|---------------------------------------|-------------------|
| — | 高速自動車国道(供用中) |
| — | 高速自動車国道(新直轄)(供用中) |
| - - - | 高速自動車国道(事業中) |
| . . . | 高速自動車国道(新直轄)(事業中) |
| — | 一般有料道路(供用中) |
| - - - | 一般有料道路(事業中) |
| . . . | 一般国道(直轄事業中) |

参-2

平成25年度 開通予定区間の概要 [仙台北部道路 富谷JCT～ 富谷IC]

NEXCO

- 開通区間 仙台北部道路 富谷JCT～富谷IC
- 延 長 1.7km
- 幅員及び車線数 3.5m×2車線
- 設計速度 80km/h
- インターチェンジ等 1箇所
・富谷IC(仮称)
宮城県黒川郡富谷町富谷(国道4号に接続)

○路線概要

仙台北部道路は、利府JCTを起点とし国道4号富谷までの13.5kmの常磐自動車道に並行する一般国道自動車専用道路です。

東北自動車道、仙台南部道路、仙台東部道路及び三陸自動車道と一体となって、仙台都市圏における環状ネットワークを形成する高規格幹線道路として、経済・産業基盤を支え、東北地方の物流拠点である仙台塩釜港の利便性向上を目的とした道路です。

今回の1.7kmの開通により、仙台北部道路全線が供用することとなり、更なる利便性の向上が期待されます。



○印の施設名称は仮称です。

参-2

平成25年度 開通予定区間の概要 [首都圏中央連絡自動車道 東金JCT～木更津東IC]

NEXCO

- 開通区間 首都圏中央連絡自動車道 東金JCT～木更津東IC
- 延 長 42.9km
- 幅員及び車線数 3.5m×2車線
- 設計速度 100km/h
- インターチェンジ等 4箇所
 - ・東金JCT
(一般国道126号・市道5164号線に接続)
 - ・茂原北IC
(県道五井本納線に接続)
 - ・茂原長南IC
(一般国道409号・茂原・一宮・大原道路に接続)
 - ・市原鶴舞IC
(一般国道297号に接続)



平成25年4月27日 開通

○路線概要

首都圏中央連絡自動車道は、都心からおよそ半径40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの高規格幹線道路です。横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田および木更津などの中核をなす都市を相互に結ぶことにより、首都圏に地域の核となる都市群を形成します。

今回の開通により東京湾アクアライン及び同連絡道と一体となって、首都圏の南回りのバイパス機能を強化するとともに、千葉東金道路と連携して広域的な幹線道路を構成し、観光地への時間短縮や物流の効率化による産業・経済の発展が期待されます。

参一3 NEXCO東日本 管内図

| 凡例 | |
|--------|-------------------|
| (赤い線) | 高速自動車国道(供用中) |
| (赤い点線) | 高速自動車国道(新直轄)(供用中) |
| (赤い点線) | 高速自動車国道(新直轄)(事業中) |
| (赤い点線) | 高速自動車国道(新直轄)(事業中) |
| (青い線) | 一般有料道路(供用中) |
| (青い線) | 一般有料道路(事業中) |
| (青い線) | 一般有料道路(直轄事業中) |
| (青い点線) | 中日本高速道路(株)(供用中) |
| (青い点線) | 中日本高速道路(株)(事業中) |

